

北海道教育大学附属図書館 利用ガイド

論文の探し方(国内編)

hue



S 論文や雑誌記事を探したいとき

2つの作業が必要です

作業1

調べているテーマで、どんな論文や記事が発表されているかを検索する。

作業2

その論文や記事が掲載されている雑誌・紀要とその巻号を確認し、入手方法を調べる。

図書館ホームページに掲載しているデータベースを利用し、調べることができます。

☆論文と記事の違いとは

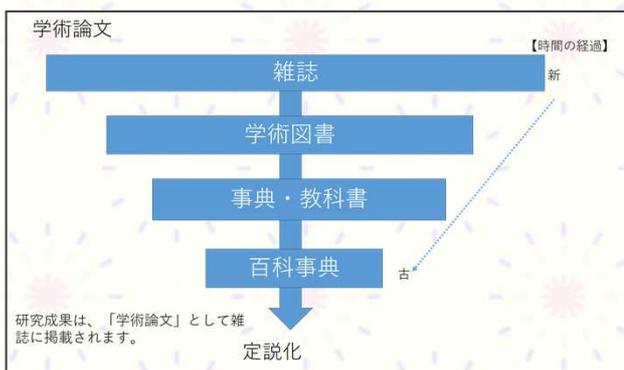
	記事	論文
内容	事実の報告や解説をする	問いと意見が、根拠を提示したうえで展開される
著者名	明示されていないこともある	必ず明示される
掲載先	雑誌・新聞	学術雑誌や大学紀要など

記事では、事実が述べられます。解説はありますが、意見や根拠が示されるとは限らないものとなっています。

論文では、立てられた『問い』に対する『意見(答え)』が、『裏付けとなる論証』とともに述べられます。また、決まった形式があり、その構成に沿って論理が展開されます。

ここが、記事と論文の違いです。

論文は学術雑誌などに掲載されてから、定説化されるまで多くの時間が費やされます。百科事典や教科書にまだ載っていない、新たな研究の成果ともいえるでしょう。



図書館トップページ『探す・調べる』では、論文を調べるためのデータベースを掲載しています。

探す・調べる

<ul style="list-style-type: none"> ▶ OPAC (本学蔵書検索) ▶ 電子ジャーナル検索 ▶ Science Direct ▶ SpringerLink ▶ NII-REO (電子ジャーナルアーカイブ) ▶ 北海道教育大学学術リポジトリ ▶ 学術情報リンク 	<ul style="list-style-type: none"> ▶ データベース ▶ CiNii Research ▶ ざっさくプラス ▶ ジャパンナレッジ Lib ▶ Scopus ▶ ERIC ▶ MathScinet 	<ul style="list-style-type: none"> ▶ 新聞記事データベース ▶ コミダス歴史館 (読売新聞) ▶ 朝日新聞クロスサーチ ▶ 北海道新聞データベース
---	---	---

§ 国内論文を調べる さいにーりさーち

CiNii Research を使います

(URL: <https://cir.nii.ac.jp/>)

🔪 CiNii Researchでできること！

その1 国内の論文情報を調べること

- 国内の学会・協会刊行物
- 大学研究紀要(機関リポジトリを含む)
- 国立国会図書館の雑誌記事索引データベースなどの学術論文情報を検索できます。



その2 インターネット上で公開されている電子化資料を入手すること

現在、論文を「誰でも」「どこでも」「無料で」入手できるようにする動きが、世界中で広がっています。

これを「オープンアクセス」(研究データを含む場合は「オープンサイエンス」といいます。CiNii Researchでは、オープンアクセス資料やオープンサイエンスデータを探すことができます。

※無料で公開されていない資料は、『文献複写』を申し込むことで、有料で入手できます。

☆公開方法の例

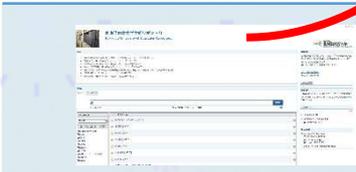
本学リポジトリ
はここから



機関リポジトリ

J-STAGE

国立国会図書館 デジタルコレクション



研究成果を公開

大学や各機関が、学術雑誌掲載論文や学位論文、大学紀要等を電子的形態で保存・集積し、インターネットで公開しているもの

科学技術系の学会・協会誌や機関誌を公開

学会・協会や研究機関等における科学技術刊行物を電子化し、インターネットで公開しているもの

絶版・入手困難な資料を公開

国立国会図書館で収集・保存している電子化資料をインターネットで検索・閲覧できるサービス

CiNiiResearch のつかいかた

検索ボックス右下「詳細検索」をクリックしましょう。
詳細検索ボックスが表示されます。



S 詳細検索ボックス

①フリーワード検索ボックス

タイトル、著者名のほか、ISSN(国際標準逐次刊行物番号)でも検索ができます。
※ISSNは、図書を識別するISBNに対して、逐次刊行物を識別する番号です。
8桁の数字(末尾がXの場合もあります)で、資料を特定することができます。

②本文リンクあり(チェックボックス)

チェックすると、本文が公開されている論文のみを指定して検索できます。

S 検索結果

③公開先リンク

クリックすると、論文を公開しているサイトにアクセスできます。

☆公開先リンクの例

NDL:国立国会図書館の略称

※HANDLEとDOI



- インターネット上で公開されている資料やデータに与えられる、「永続的な識別子」のことです。(HANDLEはこの仕組みの名称で、DOIはこのうち学術論文に特化したもの)
- 見た目はURLのような形で、変わることはありません。
- 論文掲載ページのアドレスが変わっても、DOIによって引き続きアクセスすることができます。

※J-STAGEは、論文によって有料の場合があるので注意しましょう。

※保存・印刷は、各論文によって利用できるかが異なります。

被験者の個人情報保護など、著作権のほかにも様々な理由があります。

PDFをダウンロード (780K)

kyosyoku_12_7-14.pdf

7.18 MB Adobe PDF 見る/開く



※論文は、多くがPDFファイルで公開されています。

『PDFをダウンロード』ボタンや、PDFへのリンクをクリックして、保存や印刷をしましょう。

